

# 平成28年度 西宮市立こども未来センター 実績と課題

(平成28年4月～平成29年3月)

**課題① [初診の待ち期間]**  
 医師増員により初診件数は大幅に増加し、診療希望と均衡できた。今後は待ち期間を短縮させつつ、不安解消につながる支援が課題。

**関係機関等からの紹介**  
 地域保健課（保健所） 159 件  
 子育て総合センター 15 件

**かおテレビ**  
 実施回数 68 回

**電話相談**  
 延回数 3,529 回  
 (実名 1,402 人)  
 (匿名 514 人)

**来所相談**  
 延件数 2,914 回  
 (診察 669 人)  
 (心理 176 人)  
 (相談のみ他 285 人)

**診察**  
 初診 650 回 (650 人)  
 再診 4,327 回 (1,465 人)  
 発達検査 943 回 (924 人)

**リハビリテーション**  
 理学療法 6,620 回 (391 人)  
 作業療法 5,212 回 (743 人)  
 言語療法 7,109 回 (1,054 人)  
 心理療法 214 回 (36 人)

**心理カウンセリング**  
 カウンセリング・プレイセラピー 1,554 回 (176 人)

**連携支援等**

**アウトリーチ**  
 総派遣回数 556 回 (校種別内訳)  
 保育所 15 回  
 幼稚園 61 回  
 小学校 293 回  
 中学校 119 回  
 高校 0 回  
 関係機関 68 回

**専門家チーム**  
 総派遣回数 245 回 (校種別内訳)  
 幼稚園 12 回  
 小学校 171 回  
 中学校 38 回  
 高校 0 回  
 研修等 24 回

**居場所サポーター**  
 小学校 6 校  
 中学校 3 校  
 派遣回数延 117 回

**教員向け研修**  
 発達障害セミナー 4 回  
 身体障害セミナー 3 回  
 特別支援教育Co. 8 回

**計画相談 (申込)**  
 申込 159 人

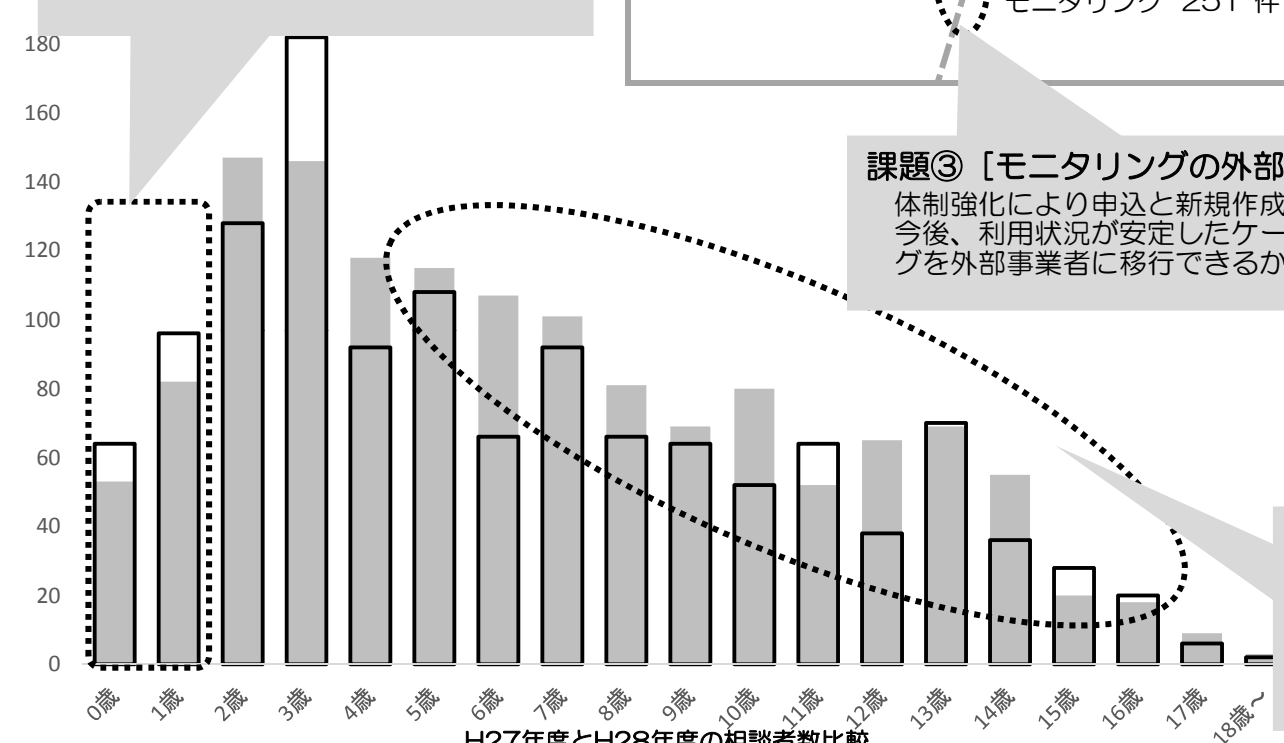
**計画作成**  
 新規作成 158 件  
 モニタリング 251 件

**わかば園 (通所療育)**  
 通園 (児童発達支援) 3,682 回 (38 人)  
 外来保育 (親子療育教室) 1,144 回

**※センター以外のサービス等**

**あすなろ学級 (適応指導教室)**  
 通級者数 37 人

**課題② [早期発見]**  
 他の数値指標が全体的に向上する中 0～1 歳児に関する相談人数は、従来と変わらない傾向が続いている。これは、現行のスクリーニングにおける限界の可能性もある。今後「かおテレビ」の活用や、幼稚園・保育所との情報共有や連携について検討をしていく必要がある。



**課題③ [モニタリングの外部化]**  
 体制強化により申込と新規作成の件数が均衡。今後、利用状況が安定したケースのモニタリングを外部事業者に移行できるかが課題

**課題④ [学齢期の子供に対する支援]**  
 学齢期の児童・生徒についての相談件数が、昨年度より増加しているが、これはこども未来センターの認知度の向上や、発達支援についての意識の高まりによるものと推定される。この場合、センター内だけでなく、学校園・関係機関との連携の充実が必要と考える。

**課題⑤ [地域・学校園との連携]**  
 こども未来センターの認知度が高まるなか、さまざまな連携の取組件数は増加してきている。また、教員向け研修も実施することができた。今後も、地域や関係機関も含めた連携を強化したい。

H27年度とH28年度の相談者数比較  
 (黒線で囲んだグラフがH27年度、グレーのグラフがH28年度)  
 \*年齢が判明しているデータのみで算定